

# UCSMパーティションブートフラッシュエラーのトラブルシューティング

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題：](#)

[解決方法](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、この障害を修正する手順について説明します。「Fabric Interconnect A|Bのパーティションブートフラッシュはクリーンですが、エラーがあります。」

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco Unified Computing System Manager(UCSM)
- シスコファブリックインターコネクト

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- 6400ファブリックインターコネクト
- 6300ファブリックインターコネクト
- 6200ファブリックインターコネクト
- 4.0(4k)または4.1(2a)以降

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

### 問題：

UCSMに「Partition bootflash on fabric interconnect A|B is clean but with errors」というエラーメッセージが表示されます。 障害2016

Fabric Interconnectsがファイルシステムのエラーに直面すると、このアラートがシステムに表示されます。

## 解決方法

Fabric Interconnectでは、ファイルシステムチェックによる修復が必要であり、リブートが必要です。e2fsckオプションを使用してリブートすると、Fabric Interconnects SSDはファイルシステムの完全なチェックと非インタラクティブな修復プロセスを受け、データが失われる可能性があります。先に進む前に、重要なデータのバックアップにCisco UCS Managerデータベースが含まれていることを確認する必要があります。Fabric Interconnectをリブートする必要があるため、この修正はメンテナンスウィンドウで行うことをお勧めします。1つのFabric Interconnectだけに障害が表示される場合は、そのFabric Interconnectだけをリブートする必要があります。両方のFabric Interconnectで障害が表示され、再起動が必要な場合は、停止を回避するために1番目のFabric Interconnectを再起動する前に、2番目のFabric Interconnectを再起動した後でデータパスが完全に使用可能であることを確認してください。

アラートを報告するFabric Interconnectで手順を実行する必要がある

UCSM CLIに移動し、次のコマンドを入力します。

```
FI-A# connect local-mgmt
FI-A(local-mgmt)# reboot e2fsck
```

アラートは、修正の実行後72時間以内にクリアされます。この時間内に障害がクリアされない場合は、TACケースをオープンして詳細な調査を行うことができます。4.0(4k)または4.1(2a)よりも前のファームウェアで障害が発生した場合は、TACのサポートも必要になります。この場合は、デバッグシエルを使用して手動でファイルシステムチェックを実行できるため、解決が必要になります。

## 関連情報

- [UCSM管理管理ガイド、バックアップ](#)
- [シスコテクニカルサポートおよびダウンロード](#)

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。